

(社)日本建築学会九州支部7月常議員会議事録(案)

記録 曾我

日時: 2005年7月29日(金)14:00~

場所: 九州支部事務局会議室

出席者: 竹下支部長

有馬常議員、尾崎常議員、木村常議員、真鍋常議員、森下常議員、志賀常議員、
曾我常議員、太記常議員、森常議員、安井常議員、山成常議員
事務局(伊地知)

・前回議事録確認

下記事項につき確認し、了承した。

1. 新旧常議員会議事録(案)(真鍋常議員) メールにて送付済み
2. 合同役員会議事録(案)(栗山常議員) メールにて送付済み
3. 6月幹事会議事録(案)(志賀総務幹事) メールにて送付済み

・報告事項

1. 本部関係報告

資料等に基づき報告があった。

- (1) 6月理事会報告(竹下支部長) 資料-1, 回覧-1
- (2) 7月理事会報告(竹下支部長) 資料-2, 回覧-2
- (3) 7月支部長会議(竹下支部長) 資料-3, 回覧-3
- (4) 6月学術推進委員会(太記学術幹事) 資料-4, 回覧-4
- (5) 2004年度事業・予算報告(有馬総務幹事) 回覧-5
- (6) 理事会代行者の選出(有馬総務幹事) 資料-5

2. 支部関係報告

資料等に基づき報告があった。

- (1) 5月・6月の支部事業報告について(有馬総務幹事) 資料-6
 - (2) 5月・6月の支部会計報告について(尾崎会計幹事) 資料-7
 - (3) 2004年度支部消費税の請求について(尾崎会計幹事) 資料-8
 - (4) 2005年度支部通常総会の付随行事について(有馬総務幹事) 資料-9
 - ・記念講演会 参加者146名(昨年40名)
 - ・懇親会 参加者44名(招待者7名,事務局3名)
 - (5) 「作品選集2006」応募について(有馬総務幹事) 資料-10
 - ・応募件数:18件(昨年23件)
 - ・第1回支部選考部会:7月6日(水)14時~16時30分,12件選定(現地調査)
 - ・第2回支部選考部会:8月23日(水)14時~開催予定(9件を選定予定)
 - (6) 2005年度支部共通事業「設計競技」九州支部審査結果について(有馬総務幹事) 資料-11
 - ・作品応募数:76件(内応募規定違反2件・昨年74件) 支部入選数:16件
 - (7) 建築文化週間2005支部企画について(山成常議員) 資料-12
 - (8) 2005年度日本建築学会九州支部業績賞の推薦について(有馬総務幹事) 資料-13
 - ・研究委員会と支所宛に推薦依頼済み
 - ・推薦がない場合,常議員や幹事で照会を行なう団体を検討(10月末推薦締切)
- 推薦がない場合、規定に基づき支所または常議員が候補者を推薦する。しかし、候補者は公募すべきとの意見が出され、次年度は、公募制の導入を検討することになった。

- (9) 鉄骨鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説改定講習会について(有馬総務幹事) 資料-14
 ・日時:7月22日,参加者数:48名
- (10) 2005年度上期国際交流振興基金の援助について(有馬総務幹事) 資料-15
 ・内容:国際シンポジウム「アジア都市環境の持続可能な発展」への講師派遣
 ・申請者:高 偉俊(北九州市立大学)
 ・援助額:230,000円
- (11) その他(有馬総務幹事)
- 1) 日本建築学会「能力開発支援制度」周知方のお願ひ 回覧-6
- 2) 2005年度日本建築学会大会(近畿)開催のご案内 回覧-7
- 3) 寄贈図書 回覧-8
 ・日本建築学会東北支部研究報告集第68号(構造系、計画系)
 ・日本建築学会北陸支部研究報告集第48号
 ・積雪地域の住生活・住空間・まちの空間の伝統的知恵に関する調査事業(2004年度特色ある支部活動企画事業:北陸支部)3冊
 ・九州新幹線工事誌(新八代・西鹿児島間)
 ・鉄骨鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説
- 4) 中村洋先生からのご寄付について(新建築学シリーズ,朝倉書店)
 ・5月26日付け,印税として2,160円(昨年:21,150円)
- 5) 国内会議開催動向調査へのご協力のお願ひ 回覧-9
 ・例年にならって,回答済み
- 6) その他の各種案内 回覧-10

・審議事項

1. 2005年度支部運営について(有馬総務幹事) 資料-16
 幹事会・常議委員会の年間スケジュール、九州支部事業日程と役割分担について協議し、原案通り決定された。
2. 2005年度支部経営助成費の交付について(尾崎会計幹事) 資料-17
 ・未納の法人会員・賛助会員への納入依頼について
 ・長期会費滞納法人会員の継続確認について
 長期会費滞納の3法人会員(福岡、大分、沖縄)に対して、支部長、大分支所、沖縄支所から、継続あるいは退会の意思確認を取るようになった。また、確認結果を尾崎会計幹事に連絡することになった。
3. 2005年度九州支部研究発表会募集要項(案)および日程(案)(木村学術幹事) 資料-18
 研究報告の募集要項、プログラム編成作業の手順が示された。郵送原稿投函締切は12/18(日)。12/22(木)のプログラム編成会議で、司会・副司会の候補者を決定し、後日、各委員会の代表者が候補者に承諾をとる。研究発表にはプロジェクターを使用し、OHPは使用しない。募集要項に記載する研究報告集の価格は「3500円程度」とする。
4. 2005年度支部研究発表会実行委員会について(尾崎幹事) 資料-19
 原案通り決定された。
5. 2005年度支部共通事業「設計競技」について(有馬総務幹事) 資料-20
 ・「設計競技」支部入選の表彰式の具体案について(尾崎幹事)
 今年度の表彰式は、支部研究発表会講演会の開催前に実施する。
 ・応募図面の返却先について(有馬総務幹事)
 郵送費の節約のため、応募図面は、各支所の常議員にまとめて郵送し、常議員から応募者に返却することになった。

6. 受託調査の受託について（有馬総務幹事） 資料-21
- (1) 調査事項：大加速度入力時の構造物の安全評価指標に関する研究（その3）
- ・期 間：契約締結日より2006年3月25日まで
 - ・委 託 費：4,000,000円（消費税を含まない）
 - ・委 託 者：日本原子力発電株式会社
 - ・受 託 者：日本建築学会九州支部 支部長 崎野健治
 - ・調査特別委員会委員長：川瀬 博（九州大学教授）
- (2) 調査事項：空調設備の性能検証（コミッションング）によるオフィス使用エネルギー削減に関する研究（その2）
- ・期 間：契約締結日より2006年2月10日まで
 - ・委 託 費：1,050,000円（消費税を含む）
 - ・委 託 者：西日本技術開発株式会社
 - ・受 託 者：日本建築学会九州支部 支部長 竹下輝和
 - ・調査特別委員会委員長：赤司泰義（九州大学助教授）
7. 2005年度特色ある支部活動について（有馬総務幹事） 資料-22
- ・本年度の実施計画案
8. 親と子の都市と建築講座について（有馬総務幹事） 資料-23
9. 福岡県ブロック塀安全対策推進協議会の設置および協力について 資料-24
- 支部長が対応することになった。
10. 登録建築家資格認定評議員就任のお願い（竹下支部長） 資料-25，回覧-11
11. 休会中（8月・9月）の審議事項について（有馬総務幹事）
- (1) 「特色ある支部活動」の応募案の検討 資料-26
- 応募〆切：9月31日
- 支所には連絡済。今後、メール会議で検討する。
- (2) 全国大会研究集会のテーマ立案
- 例年の照会先：研究委員会、締切予定：2004年10月末
- 今後、メール会議で検討する。
12. その他
- (1) 議案書・議事録（案）の取り扱いについて（有馬総務幹事） 資料-27
- 原案通り承認された。
- (2) 日本コンクリート工学協会九州支部からの建築雑誌掲載依頼 資料-28
- 支部では対応せず、本部に対応を依頼することになった。
- (2) 後援名義の使用（依頼） 回覧-12
- 以下の後援名義の使用を承認した。
- ・福岡県美しいまちづくり賞（福岡県建築都市部住宅課）
 - ・第2回仮説工学ワークショップ - 地盤災害と労働安全管理 -
- ・報告懇談事項
1. 九州支部における短期、中・長期課題（竹下支部長） 資料-29
- 竹下支部長のメモに基づいて短期的課題、中長期的課題について役割分担を協議した。
- 短期的課題： 全国大会予備準備（太記） 研究助成のあり方（有馬） 法人会員対策（尾崎）
受託研究対策（竹下） 支部研究会の運営（尾崎、木村）
- 中長期的課題： 支部賞のあり方（志賀） 建築諸団体との連携協力（森） 支所活動の運営とあり方（太記） 社会貢献活動への支部のあり方（竹下） 調査委員会のあり方（竹下）
- (1) 支部研究補助金の取り扱いについて（有馬幹事） 資料-30

本年度より支部研究補助費の弾力的運用が可能になった。5つの取り扱いの方針案が示され、持ち帰りで検討し、11月に決定することになった。また、従来のローテーション方式による予算配分の撤廃について、各委員長に承諾を得ることになった。意見がある場合は有馬総務幹事へ連絡する。

(2) 法人会員へのサービスのあり方（尾崎幹事）

資料-31

法人賛助会員の推移が示され、減少傾向にあることが報告された。また、サービスのあり方に関して、次のような意見が述べられた。1)実務的なメリットのあるサービスが必要。2)学会に入会するメリットが見えにくいのでは。2)情報発信が必要。3)常議員会の議事録を法人賛助会員へ配信してはどうか。また、法人賛助会員の減少に関して、法人賛助会員としては、会費の支払が困難な状況になっているとの指摘があった。

(3) 受託研究の拡大について（竹下支部長）

・次回会議日程

1. 10月幹事会

日時：2004年10月25日（火）14時～

場所：九州支部事務局会議室

2. 11月常議員会

日時：2004年11月22日（火）14時～

場所：九州支部事務局会議室